

TAKUMI
JUKU

匠

塾

キャリアと志を社会に活かす
50代〜60代のための連続講座

「匠塾」は、
これまでの経験やスキルを活かし
NPOやソーシャルビジネスで
社会や次世代のために働きたいと
思っている人のための塾です

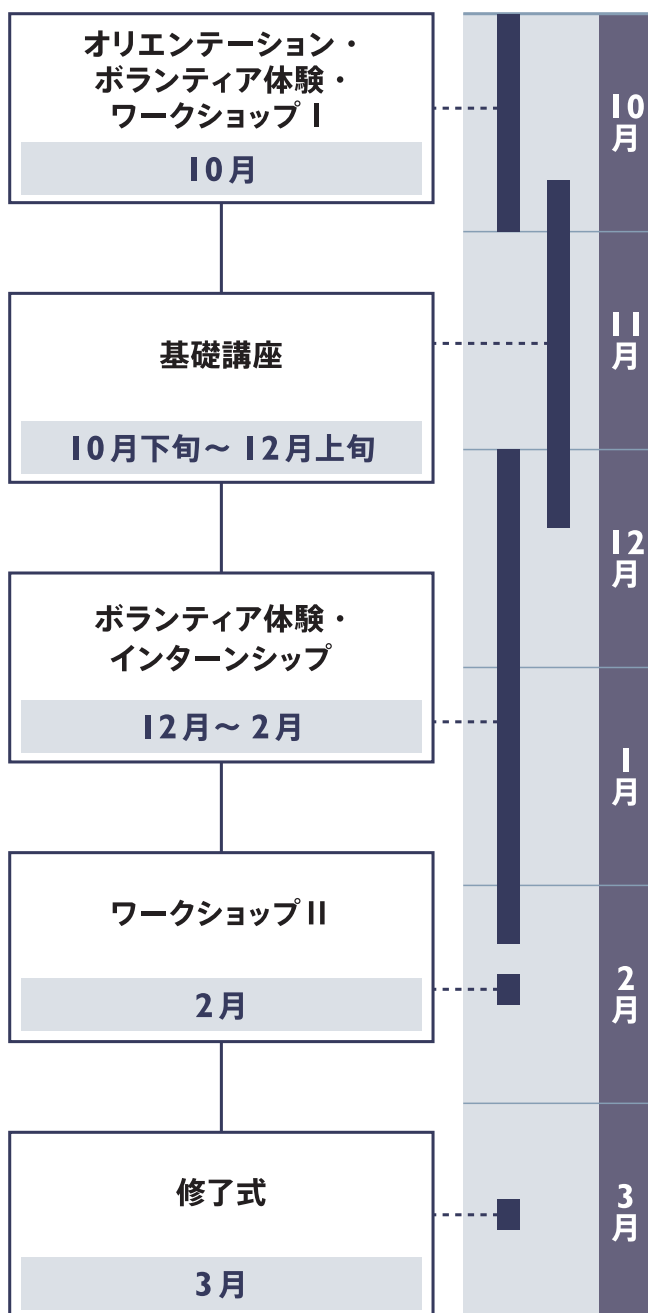
主催 公益社団法人 日本フィランソロピー協会
協賛 NEC

匠塾

カリキュラム概要

<http://www.philanthropy.or.jp/takumi>

スケジュール (予定)



1 開講式・オリエンテーション

オリエンテーションでは、匠塾の目的やスケジュールの流れ、課題等を確認する。また、塾生同士や卒塾生との交流を深めるためのSNSの活用方法などを紹介する。

日時 10月8日(火) 16:00～18:00

会場 NEC本社ビル(港区芝5-7-1)

内容 「匠塾の目的と流れ」「塾生同士・卒塾生との交流を深めるためのツール紹介」等

講師 高橋 陽子(公益社団法人日本フィランソロピー協会 理事長)
協会担当職員

2 ワークショップⅠ 人生の棚卸し ～これまでのキャリアを 社会貢献につなげるために

日時 10月16日(水) 16:00～19:00

会場 NEC本社ビル

目的 ●過去の人生・経験の棚卸しを行い、モチベーションタイプやポータブルスキルの観点を踏まえて整理する。
●整理した自分の経験・能力を、社会貢献でどのように活かしていくかを考える。

内容 ●「自分史」の作成と共有
●経験の整理(成長曲線を描く)
●能力の整理(転用可能性の模索)

講師 若月 誠氏(株式会社リンクアンドモチベーション フェロー)

3 基礎講座(全6回)

第1回 個々の力を多彩につなげ 地域の危機を乗り越える

10月29日(火) 16:00～18:00

生活環境が変化する中で、問題の本質を探り、個人としてどう取り組んでいくべきか。既存の価値観の延長線ではなく新たな社会づくりのために何が必要か。社会づくりの担い手としてのNPO、ボランティアの可能性について学ぶ。

講師 松岡 紀雄氏(神奈川大学 名誉教授/公益社団法人日本フィランソロピー協会 理事)

第2回 セカンドライフの挑戦 ～シニアの社会貢献と自己実現

11月8日(金) 16:00～18:00

定年退職後、身につけたスキルを活かして社会参加するためには、どのように行動を起こしたらいいか、また力を役立てるために必要な心がけは。シニアにとっての「自己実現」とは何

か。匠塾1期生・2期生から、その実践を学ぶ。

講師 榊原 福司氏(匠塾1期生)、関 伸夫氏(匠塾2期生)

第3回 プロボノとしてNPOに関わる

11月14日(木) 16:00～18:00

社会人が、社会的な課題の解決に取り組む革新的な事業に対して、資金の提供と、パートナーによる経営支援を行なうという、社会人とNPOとの新しい関係の作り方と運営方法について学ぶ。

講師 岡本 拓也氏(特定非営利活動法人ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京 代表理事)

第4回 地域資源を活用した 課題解決へのアプローチ

11月21日(木) 16:00～18:00

地域が抱える多様な課題を解決するために、市民やNPO、地方公共団体、商工団体、大学などと連携した信用金庫としての実践を学ぶ。

講師 長島 剛氏(多摩信用金庫 価値創造事業部部长)

第5回 都会と田舎のネットワークが 新しい産業を生む ～地域おこし・農村起業の実践

12月3日(火) 16:00～18:00

都会と田舎を結ぶNPOやソーシャルビジネス、そしてそこで活躍する人々のネットワークが地域の共有財産となり、新たな価値ある産業を生む。そのための働きかけや仕組みづくりの実践を学ぶ。

講師 矢崎 栄司氏(アースワークルーム代表)

第6回 NPO、社会企業とは何か 現状と課題

12月10日(火) 16:00～18:00

セカンドライフの選択肢としても注目されているNPO、社会企業の現状や課題を学ぶ。

講師 高橋 陽子(公益社団法人日本フィランソロピー協会 理事長)

4 ボランティア体験・ インターンシッププログラム

1. 合宿プログラム(1泊2日)

日程 10月18日(金)～19日(土)

場所 社会福祉法人太陽福祉会 日の出太陽の家

日の出太陽の家ボランティアセンター(東京都西多摩郡日ノ出町)

- 内容
- オリエンテーション(知的障がい者福祉の現状と日の出太陽の家の取組と課題)
 - 利用者(知的障がい者)との共同作業/交流会/懇親会
 - 地球農援テラファームでの農作業

2. 現場実習プログラム(半日～1日)

社会的企業、NPO、NGOを訪問し、活動の意義を学ぶと共に実務を体験。

日程 11月下旬～1月

活動先団体(予定)

- 特定非営利活動法人カトリバ
- 特定非営利活動法人かものはしプロジェクト
- 特定非営利活動法人ビッグイシュー基金
- 株式会社タウンキッチン

3. 長期プログラム(インターンシップ)

NPO・NGOを訪問し、インターンシップ(最長4週間)を実施。

期間 2013年12月～2014年2月

※ライフスタイルに合わせて選定いただけます。

例①毎週1回

②1週間

③4週間

5 ワークショップII セカンドライフ・プランニング

日程 2014年2月

- 目的
- ボランティア体験・インターンシップで活かすことのできた(できなかった)自分の経験・能力を振り返る。
 - ボランティア先からのフィードバックを基に、ボランティアや社会起業に求められるコミュニケーションスタイルを考える。

- 内容
- ボランティア体験の振り返り
 - コミュニケーションスタイルアンケートの分析・共有
 - アクションプランの立案

講師 若月 誠氏(株式会社リンクアンドモチベーション フェロー)

6 修了式

日程 2014年3月

受講生 (60代女性) の声

講座はどれも大変満足しました。講師陣がすばらしく、匠塾でなければお会いできなかった方々のお話を少人数で聴けたことは有意義な経験でした。印象に残っているのはボランティア体験プログラムです。知的障がい者の方々とふれあいを初めて経験して、同じ人間として接する姿勢を学びました。また、サポートする人々の考え方や意識はとても学ぶことが多かったです。街中や電車などで会う障がい者の方を見る意識が自分でも変わってきました。

受講生 (60代男性) の声

「これから何かを始めよう!」「自分に何ができるか?」と思ったとき、今回のプログラムは大変参考になりました。自己の振り返りから始まり、いろいろな事業形態、具体化の方法、活動資金の集め方、設立・推進者の苦労談など多方面から話が聞け、勉強になりました。勤めている時は、仕事柄、組織と組織の繋がり、体面が重要視される場面が多かったのですが、今後は、「人との繋がり」「出来る事から直ぐに」「行動しながら対応・変化」を心がけ行動して行きたいと思いました。

カリキュラムを経た 匠塾のOB・OGたちが 新たな方向性を見出し スタートしています。

受講生 (60代男性) の声

合宿で他の塾生の皆さんと寝食、行動を共にすることにより、プログラム終了後は参加前と比較し全員の距離が短くなり、チームとしての親密さが増しました。それが共同でのNPO立ち上げの行動につながったように思います。新たな仲間を得ることができ、仲間らの考え、行動に触発されています。

受講生 (60代男性) の声

体験ボランティアでは、話を聞くだけでなく、当事者としてその中に入り込んで得られることが大いにありました。障がいのある人たちや、困難に立ち向かっている人たちへの交流機会が増え、行動範囲が非常に広がり、以前言われた「考えているばかりで行動しない」という私の弱みが薄まってきているようです。地域の障がい者支援施設とのつながりができ、スタッフの人に受け入れてもらえるようになり、自分でも指示を待たずに気付いたことにどんどん取り組めるようになっていきます。

- 定員** 20名
- 対称** セカンドライフにおいてNPOで積極的に力を発揮したり、ソーシャルビジネス起業を志す、50代～60代の方。
- 受講料** 30,000円/名(体験ボランティア合宿費除く)
※受講料に含まれるもの：受講に必要な資料、保険料
※受講料に含まれないもの：各実施場所までの交通費、体験ボランティアプログラム宿泊費・飲食費
- 申込方法** 所定の申込書式にご記入の上、事務局まで郵送又は、E-mailにてお送り下さい。
●書式のダウンロード
※webサイトより直接お申し込み可。
<http://www.philanthropy.or.jp/takumi>
●申込書の送付先
takumi.2013@philanthropy.or.jp

申込締切 2013年9月30日(月)

受講に際しては事務局による選考を行います。

お問い合わせ先

公益社団法人日本フィランソロピー協会
(担当：藤川・築山)

〒100-0004

東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244区

TEL : 03-5205-7580

E-mail : takumi.2013@philanthropy.or.jp